

体重

1. kencomにおける体重記録方法

<自動入力>

kencomアプリをご利用の場合、体重は自動で記録されます。

■ iPhoneをご利用のお客様

iPhoneをご利用の方は、以下手順にて設定をおこなってください。

(1) iPhoneの [ヘルスケア] アプリを起動

※iOS8以上からiPhoneに搭載されているアプリです



「ヘルスケア」アプリ
アイコン

(2) [ヘルスケアデータ] → [体重] を検索

(3) [データソースとアクセス] から kencom のデータ読み出し許可を ON にしてください

(4) その後、体重が測定されると kencom アプリでも体重の確認が可能となります



※手入力での上書きも可能です

体重

■ Google Fit による自動連携 (Androidのみ)

AndroidのkencomアプリにGoogle Fitで取得した体重データを自動連携することが可能です。

<kencomとGoogle Fitの連携手順>

- ①Google Fit アプリをインストールする
- ②kencomアプリを起動
- ③kencomアプリTOP > 「カラダ」タブ よりカラダの記録右側の歯車マークを押下
- ④自動連携設定の「体重」を押下し、「Google Fit」を選択
- ⑤アカウントの選択画面が表示されるので、端末に登録しているGoogle アカウントをタップ
- ⑥アクセスリクエスト画面が表示されるので[許可]をタップ
- ⑦自動連携アプリとしてGoogle Fitが選択され、設定完了



体重

■Fitbit による自動連携

iPhone・AndroidのkencomアプリにFitbitで取得した体重データを自動連携することが可能です。

<kencomとFitbitの連携手順>

- ①Fitbit アプリをインストールする
- ②kencomアプリを起動
- ③kencomアプリTOP > 「カラダ」タブ よりカラダの記録右側の歯車マークを押下
- ④自動連携設定の「体重」を押下し、「Fitbit」を選択
- ⑤Fitbitログイン画面が表示されるのでお使いのFitbitアプリにログインしている方法でログイン
- ⑥[すべて許可する]にチェックを入れる
- ⑦アクティビティおよびエクササイズにチェックが入ったことを確認して[許可]をタップ
- ⑧自動連携アプリとしてFitbitが選択され、設定完了



体重

<Google Fit / Fitbit アプリダウンロードについて>

■ Google Fit による自動連携を実施する場合 (Androidのみ)

・ Android端末 :

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.google.android.apps.fitness>

または“Google Fit”で検索

■ Fitbit による自動連携を実施する場合

・ iOS端末 :

<https://apps.apple.com/jp/app/fitbit/id462638897>

または“Fitbit”で検索

・ Android端末 :

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.fitbit.FitbitMobile>

または“Fitbit”で検索

体重

1. kencomにおける体重記録方法

<手動入力>

- kencomアプリをご利用の場合、「カラダタブ」の体重表示箇所「+」ボタンから手入力で体重を記録できます。



- PCブラウザからご利用の場合、「カラダの記録」の体重表示箇所「+」ボタンまたは「入力する」ボタンから手入力で体重を記録できます。



※SPブラウザ版から体重を記録することはできません。パソコンまたはアプリからの手入力をお試しください。

※体重入力の上限は、999.9 kgとなります。

体重

2. 体重グラフ

これまでの体重推移をグラフで確認することができます。

週・月・年（年はアプリのみ）で表示切替ができ、過去の体重を遡って確認することも可能です。

<アプリ>

TOP画面「カラダ」タブ > 体重



<PC>

TOP画面「カラダの記録」タブ > 体重



体重

版数	日付	内容	担当
V1.0	2018/04/25	新規作成	DeSC
V2.0	2018/05/31	体重上限追加	DeSC
V3.0	2019/07/31	一部文言・画像修正	DeSC
V3.1	2021/01/20	Welby連携削除	DeSC
V3.2	2021/08/01	自動入力を追加	DeSC
V3.3	2022/10/31	一部画像修正	DeSC